

小学校に入る前（6歳以下）の子供をもつ人へ

～日本の幼稚園を知る～

小学校に入る前の6歳以下の子供は、幼稚園、保育園、認定こども園などに通うことができます。

このリーフレットでは、幼稚園のことを書いています。

幼稚園、保育園、認定こども園の違いは、外国人生活支援ポータルサイト「外国人のための生活・就労ガイドブック」等に書いてあります。



(http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri10_00055.html)

●何歳から通うことができますか？

3歳になった日から小学校に入る前までの子供が通うことができるタイプの学校です。

幼稚園によって、通うことができる年齢は違うので、幼稚園や住んでいるまちの役所に聞いてください。

●どれくらいの時間過ごしますか？

子供は朝から1日4時間ぐらい幼稚園にいます。親が働いているときなどに、夕方や夜まで子供を預かる幼稚園もあります。

●幼稚園では何をしますか？

この年齢の子供は、自分でやってみる（体験する）ことが大切です。

子供は、友達と一緒に遊びながらいろいろなことを学びます。その中で、考えたり工夫したり、自分が感じたことを先生や友達に伝えたり、絵をかいたり歌を歌ったりします。

●幼稚園に通うためにはいくら必要ですか？

料金はそれぞれの幼稚園で違います。料金は、保育料、バス代、給食費などがあります。

保育料は、ひと月あたり25,700円までは親が支払う必要はありません。

親は、ひと月あたり25,700円を超える保育料、バス代、給食費などを払います。

料金がいくらになるのかは幼稚園に聞いてください。

●幼稚園ごとに違うことは何ですか？

たとえば、

- ・通うことができる年齢
- ・子供が住んでいる地域（幼稚園が家から近いか遠いか）
- ・幼稚園に通う方法（親と一緒に歩く、幼稚園のバスを使うなど）
- ・子供を夕方や夜まで預かるかどうか

といったことが違います。